

## 昨年度は常盤・久喜沢地区 の森林調査を実施

昨年度は、常盤・久喜沢地区で森林の管理状況や境界調査を行いました。今回、施業提案書を作成した森林は、ほとんどが「林業経営に適した森林」でしたが、一部新たな林道開設が望ましい森林もありました。森林所有者へは、そういった提案に併せ施業を請け負う事業者なども紹介します。

### 主な取り組み

- ・ 森林所有者配置図の作成  
25ヘクタール
- ・ 森林管理状況および境界の調査  
360ヘクタール
- ・ 施業提案書の提供  
145件
- ・ 森林所有者への事業説明会の実施

## 今年度から種・梅内地区 の森林調査を開始

今年度は、引き続き常盤・久喜沢地区のほか、種・梅内地区で新たに航空レーザ計測などの森林調査を開始しています。市から業務委託された事業者が、森林所有者の皆さんの森林へ立ち入る場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

### 境界調査の進め方

航空レーザ計測で得た地形情報、県や法務局が所有する資料から森林一筆毎の所有者を特定した森林所有者配置図を作成

配置図を基に森林内を踏査し、林内の境界杭や現況、森林に詳しい方々の情報などから境界を推定した境界推定図を作成

境界推定図について説明会を実施し、森林所有者の皆さんから了解をいただく

※作成した図面は推定図のため厳密な境界については、間伐などの森林施業を実施する際に、改めて隣接者との立ち会いをおすすめしています。

←  
事業説明会  
の様子



→  
境界調査  
の様子

